

RISC-V Days Vietnam および Tokyo Online 2020

参加企業 募集要項

RISC-V 協会 幹事企業 SHコンサルティング

2020-08-06 版

1. RISC-V Day Onlineの特徴

RISC-V Day Onlineは、国内最大規模のRISC-Vカンファレンスです。RISC-V サプライヤの技術PRとRISC-V研究発表の場です。IoT応用、AI応用などの分野での、RISC-V関連の優れた技術や製品、そしてキーパーソンや技術者を一堂に集め、製品認知度の向上、企業間連携の実現、技術交流、情報収集などのビジネスチャンスを提供することを目的としています。2020年度は、オンライン化し、発表者も、参加者も、社会封鎖状況でも実施できる方式とします。

2. 日時、ウェブ、参加者リスト共有、2020年フォーカス、2019年

RISC-V Day Vietnam Online 2020

2020年9月18日(金) AM10:00 - PM17:00 (GMT+7) ICT インドシナ時間
AM12:00 - PM19:00 日本時間

RISC-V Day Tokyo Online 2020

2020年11月5日(木) AM9:00 - PM 17:00 (GMT+9) JST 日本時間
2020年11月6日(金) AM9:00 - PM 17:00 (GMT+9) JST 日本時間

関連リンク

参加登録: <https://peatix.com/event/1560556/>

情報: www.riscv-association.jp :

FB: <https://www.facebook.com/riscv.a/>

ツイッター: @riscv_a

ミーティング: <https://www.meetup.com/ja-JP/RISC-V-Group-Tokyo/events/271981412/>

参加者リストシェア

参加者リストについては、参加者に告知した上で、プラチナおよびシルバー・スポンサ企業に参加者情報をシェアすることを予定しています。参加者は、登録時にこうした情報のシェアリングをオプトアウトすることができます。欧州GDPRに準拠しようと考えています。スポンサ企業からさらにシェアすることはお控えいただくことになります。

2020年RISC-V Day重点領域

2014年からわずか5年で、RISC-Vは5Gモバイルのベースバンドに採用され、台湾韓国中国のウェアラブルを制覇、車載分野、サーバ、HPC分野にも進出しつつあります。ハードウェアの研究領域を大きく広げました。2020年のRISC-V Day Onlineのテーマは「5Gモバイル、ウェアラブル、車載分野、サーバHPC分野におけるRISC-V、拡大する研究領域 と ポスト5G時代の応用展開」としました。アジア太平洋地域 (APAC)

のエンジニアがRISC-Vにローカルに貢献できる方法を考えます。ベトナムのローカルエンジニア組織と協力し新しい試みとして会議を行います。

2019年10大RISC-Vニュース

RISC-Vは、IPとして軽量契約で実装ができ、ソフトサポートが完備しているため2014年からたったの5年間でCPUハードウェアの地図を塗り替えました。2019RISC-V 10大ニュースは：

1. Semico Research Inc.が2025年までに624億個のRISC-Vが出荷されると予想
2. 2020年出荷分サムスン「5G」モバイルハンドセットにRISC-V搭載決定
3. IBMとGoogleがマイクロサービス用の言語やOSのRISC-V移植を加速
4. NVIDIAがRISC-V深層学習推論アクセラレータで9.5Tオペレーション/ワットを達成
5. フラッシュマイコンからサーバ用RISC-VまでRISC-V製品やIPが勢ぞろい
6. グローバル地域ニュートラルにRISC-V技術を提供する新RISC-V組織が発足
7. RISC-VによりカーボンナノチューブやオープンソースEDAツール設計研究に弾み
8. RISC-V Foundationのメンバ数が360に、イベント参加者の飛躍的増加
9. ARM TrustZonesのセキュリティを凌駕するRISC-V「シールド」「ワールドID」発表
10. Google社が自社サーバ用RoTチップ「Open Titan」をオープンソース公開

3. Embedded Technology 2020との協業

ET2020との協業を企画しています（現在企画中）

4. オンライン方式

RISC-V Day Tokyoは、2017年にRISC-V International（当時のRISC-V Foundation）の依頼で東大伊藤謝恩ホール、2018年は慶応大学日吉の藤原洋記念ホールとIEEE福岡で、2019年には日立製作所の日立馬場記念ホール（定員360人）で開催しました。2020年は、11月5日に大手町日経ホール（定員620人）を予定しておりましたが、COVID-19の影響で、オンライン開催となりました。

バーチャル記者会見

過去のイベントは、一流一般紙、単行本、など国内外の報道機関で報道されました。例年は直接会見しますが、2020年にはプレス PACKET、短いプレゼンテーション、質疑応答を配布できるバーチャル会議を計画しています。

5. スポンサー / 参加者 料金体系

ベトナム スポンサー料 米ドル立て RISC-V Day Vietnam Online 2020/09/18			
スポンサシップ種類	時間	商用スロット数	費用
プラチナ	30分	4	\$2,000
シルバー	20分	4	\$1,000
仮想デモブースのみ	8時間	4	\$750

ベトナム スポンサー料 円立て RISC-V Day Vietnam Online 2020/09/18			
スポンサシップ種類	時間	商用スロット数	税込費用
プラチナ	30分	4	¥239,800
シルバー	20分	4	¥119,900
仮想デモブースのみ	8時間	4	¥89,925

東京 スポンサー料 米ドル立て RISC-V Day Tokyo Online 2020/11/05-06			
スポンサシップ種類	時間	商用スロット数	費用
プラチナ	30分 1トラック	4	\$5,000
シルバー	20分マルチトラック	12	\$2,500
仮想デモブースのみ	8時間 x 2日	24	\$1,500

東京 スポンサー料 円立て RISC-V Day Tokyo Online 2020/11/05-06			
スポンサシップ種類	時間	商用スロット数	税込費用
プラチナ	30分 1トラック	4	¥599,500
シルバー	20分マルチトラック	12	¥299,750
仮想デモブースのみ	8時間 x 2日	24	¥179,850

スポンサコンタクト

齊藤 康幸 メール: yasuyuki.saito<at>swhwc.com Phone: +81-3-3833-3717
 河崎 俊平 メール: shumpei.kawasaki<at>swhwc.com Phone: +81-3-5565-0556
 RISC-V協会 % SHコンサルティング(株) 東京都中央区銀座 7-18-13-502 〒104-0061

参加者登録料

ベトナム 参加登録料 ドン建て RISC-V Day Vietnam Online 2020/09/18	
チケット種類	費用 (ベトナムDong)
一般 (早割)	50.000 Dong
一般 (普通)	100.000 Dong
学生	20.000 Dong
参加登録 URL: 現在作業中	

ベトナム 参加登録料 円建て RISC-V Day Vietnam Online 2020/09/18	
チケット種類	費用 (円)
一般 (早割)	1,000円
一般 (普通)	1,500円
学生	500円
参加登録 URL: https://peatix.com/event/1560539/view	

東京 参加登録料 ドル建て RISC-V Day Tokyo Online 2020/11/05-06	
チケット種類	費用
一般 (早割)	\$18.50
一般 (普通)	\$23.00
学生	\$7.50
参加登録 URL: 現在作業中	

東京 参加登録料 円建て RISC-V Day Tokyo Online 2020/11/05-06	
チケット種類	費用
一般 (早割)	2,000円
一般 (普通)	2,500円
学生	800円
参加登録 URL: https://peatix.com/event/1560556/view	

参加者コンタクト

齊藤 康幸 メール: yasuyuki.saito<at>swhwc.com Phone: +81-3-3833-3717
河崎 俊平 メール: shumpei.kawasaki<at>swhwc.com Phone: +81-3-5565-0556
RISC-V協会 % SHコンサルティング(株) 東京都中央区銀座 7-18-13-502 〒104-0061

6. 会議トークスロット（企業講演・招待講演）

すでにオンライン会議をしている、RISC-V International企業会員からのフィードバックとして、物理会議（リアルの会議室/会場での会議、講演）では、発表者貢献で祭りの成功が期待できますが、オンライン会議では内容の具体性がより問われ、コンテンツ情報の有用性が必須となります。プレゼンテーションへの質問は、講演ごとにHashtagを割り当てTwitterを介して行います。もしくは、講演者がTwitterのアカウントを用意し、そのアカウントに対して@で質問を受け付けることもできます。

7. 仮想デモブース

仮想デモブースは、RISC-Vの商業活動を封鎖期間中も促進するために、物理会議での重要な要素であった潜在顧客との個別会話をオンラインにても可能とします。デモ実施者は、自身の会社が提供するビデオ会議プラットフォームを使い、自社オフィスあるいは自社開発拠点から、カメラ、マイクロフォンを使い遠隔で実機デモを実施します。RISC-V Dayは、仮想デモブースのポータルサイトを提供し、デモを実施するビデオ会議への集客と誘導を行います。仮想デモブースは2つのチャンスを提供します。1つはパブリックなショーとオープンQ&Aのチャンス。もう1つは、プライベートな潜在顧客との会話をできるチャンスです。

デモとデモブースの運営は各社に委ねられていますが、仮想デモブースポータルを主催者側が作成します。仮想デモブースポータルの見栄えや、模擬的な挙動は、で模擬できるのでご確認ください。

<http://riscv-association.jp/en/riscv-day-vietnam-2020/booths-details/>

（なおデザイン等に多少の変更が入る可能性がある旨お含みおきください）。

以下に、仮想デモブースのポータルの1例を示します。

RISC-V Day Vietnam 2020 Virtual Booths Details



SHC "Reiwa1" RISC-V Demo: Features SiFive HiFive1 RISC-V connectivity with Amazon AWS IoT Service Platform

[Summary PDF](#)



Figure 1: HiFive1 Rev B with Amazon S3 demonstration



booth schedule:
10am-4pm July 14
booth attendant:
Hoan Huynhvu

[Talk to Attendant](#)

[Go to the Demo Booth](#)

In 2019 (令和元年), the first year of "Reiwa", engineers at SH Consulting Vietnam (SHCVN) created a series of demos to show IoT Cloud power and AI. One of them was HiFive1 RISC-V based Amazon AWS IoT Cloud Platform. Using RISC-V tools SHC engineers ported FreeRTOS HiFive1 board was used to host RISC-V IoT SoC. It is so simple to write applications on SiFive SoC to interact with Android application via AWS IoT Core service. SiFive RISC-V customer can immediately utilize the rich functions of Amazon's AWS Cloud, which include vision classification, voice recognition, machine learning, database and cloud debug facilities with little effort.

仮想デモブースのポータルでは、(1) 上部にデモタイトル、(2) ブロック図など、デモの概要を示す簡単な画像を入れられます。(3) 300ワード以内のデモ説明、(4) 参加者をRISC-V製品サプライヤーのウェビナーウィンドウに案内するボタン「Go to the Virtual Demo Booth」。(5) 参加者がデモを説明するRISC-V製品サプライヤーのPDF資料をダウンロードできる「概要PDF」ボタン。(6) 「問い合わせの送信」ボタンを使用すると、会議の参加者はRISC-V製品サプライヤーにプライベートメールを送信できます。

8. スポンサーシップの詳細内容の説明

ベトナム9月プラチナ

1. ロゴおよび会社紹介をウェブ、プレスアナウンスメント掲載
2. 30分ライブトークビデオ配信（VimeoLiveによる）
3. プレゼンQ&A：Twitterを使用
4. 参加者リストのシェア
5. 企業コンタクトボタンオプション
6. ウェブサイト機能は最低18月間維持
7. 発表ビデオはYoutubeにおき、リンクをウェブに配置
8. 仮装デモブース2機

ベトナム9月シルバー

1. ロゴおよび会社紹介をウェブ、プレスアナウンスメントに掲載
2. 20分ライブトークビデオ配信（VimeoLiveによる）
3. プレゼンQ&A：Twitterを使用
4. 参加者リストのシェア
5. 企業コンタクトボタンオプション
6. ウェブサイトは最低18月間維持
7. 発表ビデオはYoutubeにおき、リンクをウェブに配置
8. 仮想

ベトナム9月仮想デモブース

1. ロゴおよび会社紹介をウェブ、プレスアナウンスメントに掲載
2. 仮想ブースは自社のビデオ配信、ウェビナーをお使いください
3. プレゼンQ&A：Twitterを使用
4. 企業コンタクトボタンオプション
5. ウェブサイトは最低18月間維持
6. デモビデオはスポンサーがイベント後供給。主催者はYoutubeリンクをウェブに配置

東京11月プラチナ

1. ロゴおよび会社紹介をウェブ、プレスアナウンスメントに掲載
2. 30分シングルトラックのライブトークビデオ配信（VimeoLiveによる）
3. プレゼンQ&A：Twitterを介して行い、参加者に公開
4. 参加者リストのシェア
5. 企業コンタクトボタンオプション
6. ウェブサイトは最低18月間維持
7. ビデオはYoutubeにおき、リンクをウェブに配置
8. プレスカンファレンスの参加（プレスパケット配布、10分間説明）

東京11月シルバー

1. ロゴおよび会社紹介のウェブ、プレスアナウンスメントに掲載
2. 20分マルチトラックのライブトークビデオ配信（VimeoLiveによる）
3. プレゼンQ&A：Twitterを使用
4. 参加者リストのシェア

5. 企業コンタクトボタンオプション
6. ウェブサイトは最低18か月間維持
7. ビデオはYoutubeにおき、リンクをウェブに配置
8. プレスカンファレンスの参加（プレスパケット配布、5分間説明）

東京11月仮想デモブース

1. ロゴおよび会社紹介のウェブ、プレスアナウンスメントに掲載
2. 仮想ブースは自社のビデオ配信、ウェビナーをお使いください
3. プレゼンQ&A：Twitterを使用
4. 企業コンタクトボタンオプション
5. ウェブサイトは最低18か月間維持
6. デモビデオはスポンサーがイベント後供給。主催者はYoutubeリンクをウェブに配置

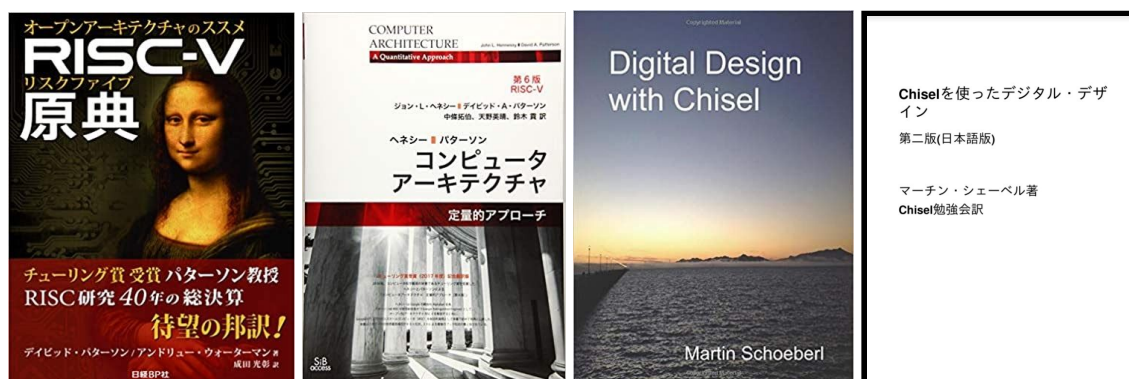
9. 背景情報

参加登録料推移

参加者登録料 推移			
Year	Place	Attendees	Cost
2017 Tokyo	Ito Hall, Central Tokyo	218	4,500 JPY
2018 Tokyo	Fujiwara Hall, Kanagawa	180	4,000 JPY
2018 Fukuoka	IEEE, Westin Hotel, Fukuoka	140	IEEE Fee
2019 Tokyo	Hitachi Baba Hall (soldout)	360	4,000 JPY
2020 Vietnam	Online	TBD	100,000 Dong
2020 Tokyo	Online	TBD	2,000 JPY

RISC-V 書籍翻訳

RISC-V関連 翻訳書籍と会場販売の経緯			
年度・場所	書籍翻訳例	著者	価格
2018 東京	RISC-V原典 和訳（参加者に無料配布）	ウォーターマン パターソン	3,240円
2019 東京	定量的アプローチRISC-V版 日本語 翻訳	ヘネシーパターソン	8,000円
2020 ベトナム	Digital Design with Chisel 英語版PDFウェブ配布 関連講演予定	マーティン ショーベール	0円
2020 東京	Chiselによるデジタル設計 日本語訳 PDF版をウェブ無料配布予 定。製本版をAmazon有料販売予定。	マーティン ショーベール	1,300円 予想単価



RISC-V Daysが扱った翻訳出版物

RISC-V Day Tokyo 2020 後援機関

国立研究開発法人の後援

国立研究開発法人の後援を得るべく申請中です。

一般社団法人 組込みシステム技術協会（JASA）のET&IoT 2020における協力

一般社団法人JASAでは、2019年にRISC-V関連サプライヤを中心にET2019「オープンソースCPUパビリオン」としてミニデモブースを設営しました。RISC-V協会は、「オープンソースCPUパビリオン」の宣伝を手伝うとともに、ミニデモブース会場でミートアップを実施しました。2020年度はRISC-V Daysとの広範な協力を実装しようとしています。



ET2019におけるFrankwell Lin Andes社長インタビューとSHCブース

10. RISC-V協会

RISC-V協会は、RISC-V International企業メンバ間の寄り合いです。RISC-Vインターナショナルに対して、投票権とロゴ使用权を持つ国内外の企業メンバの有志により構成される、RISC-V協会という組織でイベントとミートアップをオーガナイズそしてサポートしています。SHコンサルティング株式会社が幹事として出納と会計をしています。一般社団法人として登記する準備をしております（2020年8月完予定）。

以上